



光周波数コムを用いた精密光計測

加藤 峰士 (基盤理工学専攻 准教授)

2024. **3.6**

12:15~12:45 @Zoom
(発表20分, Q&A10分)

光周波数コム (光コム) とは、周波数領域において櫛のように等間隔に並んだスペクトル群で構成される超短パルスレーザーであり、その高い制御性とコヒーレンスを用いて高精度な周波数計測に利用されると共に、距離や分光計測に用いて計測精度とダイナミックレンジを飛躍的に向上させるなど様々な用途でその有用性が示されています。講演では、光コムによる「光フェーズドアレイの開発」や「広帯域逆位相干渉計による背景除去」、「瞬時3次元イメージング」などの研究をご紹介します。

研究分野

光物性、原子物理、計測工学、光工学、光量子科学

keyword

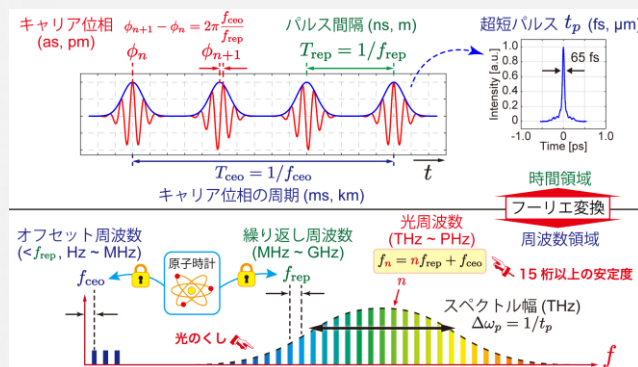
光周波数コム、精密干渉計測、超高速計測、光フェーズドアレイ

対象

電通大教職員, 学生 (オンライン開催)

参加申込

右側のQRコードのフォームからご登録ください。光コム (光周波数コム)



(研究室web)



(参加申込)

COMPASS meetupは、学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として、お昼休みに定期的に開催しています。本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です。気軽にご参加ください。

【お問い合わせ】
電気通信大学研究戦略推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp